

<b>第 16 回タウンミーティング（地域自治会意見交換会議） 議事要旨</b>
日時：平成 30 年 2 月 14 日（水）午後 7 時～
場所：内本町コミュニティセンター 多目的ホール（1）（2）
地区名：吹一・吹六、吹三、東
参加者数：住民 34 名

会議冒頭、市長より「吹田市の今」と題し、データを用いて市の現状を説明した後、自由な意見交換を行った。

意見交換の概要	
吹三	<p>吹田まつりについて、以下のとおり危機感を持っている。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 本祭りの観客数が減少傾向にある。</li> <li>2 若者の踊りがメインになってしまい、他市の学生団体が参加していることに違和感を感じる。</li> <li>3 夕方にあった地車の披露が真昼になり、情緒もなく不信感を感じる。</li> <li>4 第 50 回を迎えるにあたって、何か考えはあるか。</li> </ol>
市長	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 確かに本祭りの観客数は減少しているが、前夜祭の江坂や南千里会場では多くの方が来られている。</li> <li>2 伝統や商業などいろいろな切り口があるが、市内に 5 つの大学があることから、祭りを若返らせたいという強い意見もある。ただし、共存は大切だと思う。</li> <li>3 本来地車は秋の収穫の時期に行うものだが、担い手の問題でやむを得ずこの日時にしていると思う。是非、実行委員会に意見を届けていただければと思う。</li> <li>4 吹田まつり実行委員会では、第 50 回に向け場所や企画を見直して大々的に実施することも検討されている。</li> </ol>
東	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 子どもの医療費免除について、18 歳まで引き上げていただけないか。</li> <li>2 助成金や税控除に関するわかりやすいパンフレットを作成してほしい。</li> <li>3 近隣のスーパー閉店に伴い、自転車で遠方に買い物に行かざるを得ない状況になった。高齢者や妊婦の方のためにも循環式のバスを走らせてほしい。</li> </ol>
市長	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 他市との比較で、個別での優劣はあると思うが、総合的に見ると吹田市の福祉は所得に応じたさまざまな制度があり手厚い。</li> <li>2 苦戦しており、市のホームページも含めて勉強させていただきたい。お困りのことがあれば、相談窓口もあるので市役所に来ていただければと思う。</li> <li>3 コミュニティバスの実施は膨大な予算が必要であり、その利用者数や民間のバス路線との重複等課題がある。その上で、一つのチャレンジとして福祉タクシー運賃の助成を行っている。地域の課題に応じた買い物難民基準等を考え、地域を支えるための政策を考える必要性は感じている。</li> </ol>

東	<p>大阪府に対する以下の要望実現に向け、吹田市からの後押しをお願いしたい。</p> <p>1 大阪府に公民館と小学校の間の十三高槻線に信号付横断歩道の整備に関する要望書を提出したが、歩道橋があるため設置は困難とのことで周辺の視界をよくするための手段しか講じられなかった。要望書の提出以降、3件の交通事故が発生しており、今後更に交通事情の悪化が懸念される。また、歩道の整備の改善要望書を提出しているが1年以上回答がない。</p> <p>2 安威川の上流では雑草が生い茂っており大阪府による雑草やごみの処理は年1回しか実施されていない。ボランティア等が努力しているが、高齢化も進み先行きが厳しい。大阪府による環境美化活動を進めてほしい。</p>
市長	<p>1 最近歩道橋を撤去する流れになっているが、その費用は億単位にもなり優先順位があると思う。非常に危険な場所であることを粘り強く伝えたい。</p> <p>2 優先順位の問題で、大阪府全体で見れば南のほうは相当困っている。吹田にいる4人の大阪府議の方と是非連携してほしい。併せて吹田市からも伝える。</p>
吹三	<p>ミサイル発射時のJアラートの運用について、ミサイルの性能等を考慮すれば、もっと慎重になるべきである。</p>
市長	<p>個人の見解であるが、設備や国民の意識、アラートシステムはこれから進化していき、おっしゃるシステムになるのではないかと思う。</p>
東	<p>集会所には講演等で来られる先生の駐車スペースがない。併設するやすらぎ苑の敷地を借用できないか。</p>
市長	<p>各施設の所管が異なり、集会所利用者にやすらぎ苑の敷地利用を認めることは原則ないが、<u>地域に寄り添った対応ができないか担当所管に伝える（※1）</u>。ただし、地域が集会所を利用しないときも含めた敷地管理を行うことが前提となる。ただし、何かあれば市から連絡があるので、窓口を設定してください。<u>環境部にすぐ伝える（※2）</u>。</p>
吹三	<p>先日の避難訓練にて、参集した住民の大半はサイレンが聞こえず、どこにあるのかも知らなかった。スピーカーを増設してほしい。また、サイレンは幾つかあるか。</p>
市長	<p>全市民に聞こえるサイレンを設置するのは不可能と思う。数は正確には把握していない。携帯電話での通知が基本で、これを補完するのがご近所力やサイレン。さまざまな力を集結し、警報の届かない人を一人でも減らす。ハード面で解決できることはさせていただく。</p>
吹三	<p>避難訓練を全市で一斉実施するのであれば、そのときくらいはもっと大きな音を出してもいいと思う。</p>
市長	<p>苦情を考慮して担当が気を遣っているところがあると思う。もしくは訓練なので音量を押さえているのかもしれない。<u>確かめておく（※3）</u>。</p>

吹一・吹六	<p>1 十三高槻線は交通量の増加が今後予想されるが、車が歩道に突っ込まないような、歩行者を守る対策が必要だと思う。</p> <p>2 旭町商店街の旧パーキングの跡地について、今後どうするのか。</p>
市長	<p>1 先ほどの要望と合わせて是非連携を取っていただきたい。また、交通量の増加に伴い、<u>整備方針については確認しておく（※4）。</u></p> <p>2 NPO 法人 JR 吹田駅周辺まちづくり協議会が活性化策を検討しながら社会実験をする。旭町商店街に行きたくなるような、いいアイデアがあれば提案していただきたい。</p>
吹一・吹六	<p>1 勤労青少年ホームの跡地活用について、前回のタウンミーティングでは未定と回答されたが今後どうなのか。</p> <p>2 変電所の西側にフェンスで囲まれている空地がある。市が管理されているのであれば今後どうするのか。</p>
市長	<p>1 基本方針は売却である。</p> <p>2 私の理解ではそこは道路であり、整備を進めほぼ解決していると思っている。フェンスの件も含め個別の話になるので、<u>土木から回答させる（※5）。</u></p>

（※1）（※2）地域環境課に確認したところ、地域の方と協議をしたとのこと。

（※3）危機管理室に確認したところ、音量は抑えていない。訓練も災害時も同様の音量となる。市全域を拡声器の音声でカバーするのは物理的に不可能。情報伝達手段の多重化のひとつとしている。設置場所からの距離にもよるが、音声伝達かサイレンかでも可聴範囲は大きくかわる。拡声器の直ぐ側で音声聞き取れない場合は何らかの不具合が考えられるため、確認は行うとのこと。

（※4）道路室に確認したところ、茨木土木事務所に要望はお伝えしたとのこと。

（※5）道路室に確認したところ、自治会に説明に上がるとのこと。